



都民ファーストの会中野区議員団
黒沢 ゆか

介護人材の多様化促進

介護分野への多様な人材の参入促進を図るため、民間事業者が展開する、介護未経験者等が対象のマッチングシステムを活用する自治体のモデル事業に、当区も参画してはどうか。

答 今後情報収集に努めたい。

子育て支援の拡充

他区では病児保育において、子どもが発熱した際に事業者が保育園にお迎えに行き、病院に連れて行って預かるというサービスがある。当区で

も実施してはどうか。

答 先進自治体の事例を参考に検討したい。

発達障害のある児童がそれぞれのペースで毎日学ぶことができるよう、学校からヒアリングを行いながら学習環境の提供を検討してはどうか。

答 一人ひとりに合った学習環境の充実を検討する。

中野区役所の障害者雇用

中野区職員障害者活躍推進計画を改定し、具体的な施策を進めてはどうか。

答 今後検討していきたい。



立憲・国民・ネット・無所属議員団
いのつめ 正太

令和5年度決算

区にとっては、安定的かつ健全な財政運営が重要な一方、営利を目的としない地方公共団体は、還元も求められと思うが、区の見解は。

答 地方公共団体の本旨にそった、持続可能な財政運営を行っていく。

人口減少、縮小均衡へ移行する現代を反映し、経常収支比率、義務的経費・投資的経費のバランスについて、考え方をアップデートしては。

答 区民ニーズを把握し、時機を逸することなく効果的な政策を打ち出す中で、バランスを注視しつつ着実に進める。人件費を含む義務的経費

は削減が原則とされてきたが、区政運営を担う職員の採用、定着、育成のための「人への投資」について、区の見解は。

答 区の目指す将来像の実現に向け、職員一人ひとりの能力を最大限発揮できるように人事政策を一層強化し、必要となる投資を進めていく。

インフレスライド

物価高騰の影響は深刻である。引き続き必要な対象品目については、協議の場に乗せていくことが肝要では。

答 対象品目の協議やスライド額の算定に際し、実態把握に努め、的確に対応していく。

デジタル政策

デジタル政策



自由民主党議員団
伊藤 正信

鍋橋区民活動センター等整備基本計画

現在の進捗状況は。

答 基本計画における施設配置を基に、諸室の配置の再検証や柱などの配置、電気・機械設備等の検討を行っている。

今後のスケジュールは。

答 今年度内に基本設計を取りまとめ、来年度は実施設計及び分室の解体設計、令和8年度に建設工事を開始し、令和10年度に開設の予定である。

中野本郷小学校校舎解体工事

解体時の振動・騒音抑制対策はどのようにしているか。

答 騒音の少ない工法や低騒音・振動型の重機の採用、現場周囲に防音パネルや防音シートの設置をしている。

運送事業者への物価高騰対策

物流事業者への燃料費助成、トラックやタクシー事業者の人材確保、ドライバーの待遇改善等への支援をしてはどうか。

答 燃料費については、燃料価格の状況を注視し、助成の必要性を検討していく。ドライバー不足や待遇改善については、中小企業の人材確保・定着支援において対応を図り、補助対象の拡充を検討する。



公明党議員団
南 かつひこ

携帯電話不感地帯の解消

新庁舎では、携帯電話の電波が届きにくいとの指摘がある。区民サービスの向上と早急な災害対策のため、電波の不感地帯の解消対策を急ぐべきではないか。

答 必要な対応や経費については、調査、検討中である。

献血会実施場所の確保

東京都赤十字血液センター

令和小学校への通学課題

令和小学校では指定校変更

ガバメントクラウド及び標準準拠システムへの移行により、システム改修費への影響はあるのか。

答 標準化対応後は、全国共



立憲・国民・ネット・無所属議員団
中村 延子

行政評価制度の見直し

全ての区の事業に終期を設定し、現実的に見直すタイミングを作る必要性を提案してきた。令和6年度予算の概要では、500を超える事業の中で6事業のみであった。今後、終期を設定した事業を増やす必要があるのでは。

答 事業見直しの契機となるため、終期を設定した事業を増やすことを検討していく。

新型コロナウイルスのワクチン助成

定期接種以外の方への費用助成を検討すべきと考えますが、区の見解は。

答 任意予防接種対象者への助成は、感染状況等を踏まえ、判断していく。

HPV疾患対策

本来は3回のワクチン接種に6カ月要するが、医師が認める場合には4カ月で接種

更により、児童が西武新宿線の北側の通学区域から、自動車が頻繁に通る朝日通りを横切って通学する実態がある。

令和小学校側と協議し、安全対策を取るべきではないか。

答 令和小学校には通学路の児童見守り業務として、人員を年間1350時間配置している。配置時間数は、各学校間で調整し、時間を増やすことも可能である。学校と調整し、対策を検討していきたい。

学校図書館での新聞図書配付

全ての区立中学校の学校図書館には、中野区新聞販売

区立小・中学校への新聞配付を進めていきたい。

答 区立小・中学校への新聞配付を進めていきたい。

ご利用ください
●声の区議会だより
目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デジ版CD「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話03-3228-5585)まで。視覚障害者の方へお知らせください。



厚生委員会視察報告

10月31日(木)から11月1日(金)に、山形県山形市の「健康ポイント事業SUKSK」についてと、山形県天童市の「ショッピングリハビリ事業及びピンクリボン推進事業」について視察を行いました。写真は天童市での様子です。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局(電話03-3228-5585)

が終わる。また、宮崎市は、3回目だけ来年度も接種できるように予算措置をする方針である。こうしたキャッチアップ接種に対する工夫や救済措置等が必要ではないか。

答 接種期間を超えた場合の救済措置は考えていない。

子宮頸がんのHPV検査単独法は、感度が95%以上あり、陰性であれば2年ごとから5年ごとの検査にできる。

産後ケアの予約システム

国が進めている母子保健DXの推進の中で、一元化された予約システムの実現に取り組むことができるのでは。

答 国の動向を注視し、母子保健DXの中で検討していく。

導人を検討すべきではないか。

答 先行自治体の取り組みを注視し、課題を整理していく。